

学部講義教員の皆様

学部講義で、UTASの成績登録を優上、優、良、可、不可の評価で行う場合は、登録した成績を印刷し、合否の右にある空白に素点（100点満点）を記入して、物理教務まで提出して下さい。なお、UTASの成績登録を素点入力方式で行う場合は、成績を印刷したものを提出する必要はありません。UTASに素点で登録した場合、下記の表の点数区分に基づき、自動的に評価が付きます。

素点記入の対象となるのは物理学科が開講している、駒場2年Aセメスター、学部3年、学部4年（大学院共通講義を含む）の講義です。ただし、すべての演習と実験、および、3年生の「物理学ゼミナール」はこの対象から外します。

なお、点数と優良可との対応の目安は以下の通りとなります。

90点以上	優上
80点以上	優
65点以上	良
50点以上	可
49点以下	不可

優上優良可の割合については、駒場2年Aセメスターの講義科目では優上を履修学生のうち上位5～10%程度、優以上：上位30%程度としてください。それ以外の科目については、各教員の判断にお任せいたします。

以上、よろしくお願いいたします。

物理学科

（参考）「理学部成績評価基準」より
各科目の成績を「優上、優、良、可、不可」の5段階で評価し、「優上、優、良、可」を合格、「不可」を不合格とする。評価の基準は以下のとおりとする。

評価	点数(100点満点)	評価基準
優上	100～90点	当該科目の学修目標を十分に達成し、極めて優秀な成果を修めている。
優	89～80点	当該科目の学修目標を十分に達成し、優れた成果を修めている。
良	79～65点	当該科目の学修目標を十分に達成している。
可	64～50点	当該科目の学修目標を最低限度達成している。
不可	49点以下	当該科目の学修目標を達成していない